

第81回国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会 愛称、スローガン等について

1 愛称

「かなよこ^{ふゆ}冬^{こく}の国^{にーぜろにーなな}スポ2027」

神奈川県・横浜で冬の国民スポーツ大会が開催されることを簡潔に伝えるとともに、「かなよこ」と表現することで、親しみやすさを持たせた。

2 スローガン

「君^{きみ}には見^みえるか！？時^じ速^{そく}150kmの氷^{ひょう}球^{きゅう}！！」

数字で競技の迫力や魅力をダイナミックに伝え、イメージを膨らませてもらおうという思いを込めた（氷球はアイスホッケーの和名）。

3 マスコット

神奈川県PRキャラクター かながわキンタロウ

平成30年に開催した「氷闘！かながわ・よこはま冬国体」のマスコットとして使用され、県内外に広く知れ渡っている。第81回国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会においても、「かながわキンタロウ」を使用することで大会を大いに盛り上げていく。

